

## ビギナーズ情報

これから、厳しい冬の寒さを迎えるわけですが、鳥にとっても寒さは大敵です。特に、越冬がはじめてのヒナにとっては、とても大切な時期になります。いちばん効果的で容易な方法として、冬季日暮れの早い時期には、夕方近くになりましたら、カゴの前面に40ワット位の電球を付け、昼間の時間を延長してあげますと、午後6～7時位までエサを食べて運動をしています。少しでも遅くまで、起こしておいて満腹させて寝かしてあげるのです。夜が遅くなれば明るくても鳥は自ずと活動を止めますから、はじめは電球に黒幕を掛け薄暗くした後、消灯いたします。これはヒナだけでなく、親鳥にも適用できることです。またカゴにカバーのようなものを掛けてあげると、ある程度の防寒にもなります。ただし、暖めるにしても温室のようにするのではなく、極端に寒くならない程度にしたほうが鳥の健康には良いのであります。あまり暖かいところで育った鳥は、自然の環境で育った鳥よりも弱いと言われています。

